

# 亀田向陽自治会だより

2011・8・2 発行 Vol.17 亀田向陽自治会

URL:<http://www1.ocn.ne.jp/~k.kouyou/> (アクセス数 8月1日現在 15,034 ヒット)

自治会の総世帯数 490 戸(うち戸建住宅 202 戸、集合住宅 288 室)

## ついに待望の自治会館が完成 オープンハウスと竣工式を開催

7月16日(土)から18日(月)までの3日間、自治会館のお披露目の意味を込めてオープンハウスのイベントを開催しました。かき氷のお楽しみもあってか子供さんと一緒に親子連れがほとんどで、延べ230人の来場者を数えました。当自治会のファミリー像を考えると、子供を引きつけるアイデアを企画すれば多くの会員から自治会館を有効に使用していただけるのだと気づかされました。

ホームページにもこの時のかき氷屋さんの様子、事務室で子供たちがパソコンの使い方を習っている様子、子供たち自身(彼らはパン、サンドイッチ、クロワッサンとペンネームを使っています。)が書いたレポートなどを掲載しています。

7月24日(日)は午後4時から定例の組長会議を初めて自治会館の集会室で開きました。今までは、駅前交流センターやふれ愛プラザの会議室を借りて会議をしていましたが、これからは自前の場所で気兼ねなく行えるようになりました。10人の組長、子供会会長、役員計20名弱の会議には広すぎるくらいです。年度末に開催する新旧組長の引継ぎ会議で集まる30名くらいがちょうど良いかもしれません。

自治会館の竣工式は組長会議の終了後午後5時から開催しました。来賓の方は、佐藤純様(県会議員)、早福晃様(江南区長)、本図良雄様(市会議員)、古泉幸一様(市会議員)、堀越様(新潟向陽高校校長)、桜井様(ふれ愛プラザ所長)、国兼様(向陽の里園長)、ミサワホーム信越から寺村部長と半戸主任、松澤様(初代自治会長)の計10名です。これまでお世話になった方やこれからもお世話になり相談に乗っていただける方を招待しました。出席された方は一様に会館の竣工を喜んでいただけました。そして今後の自治会の発展に期待されました。

組長さん方も今回で2回目の顔合わせになったので、堅苦しさがとれ、和気あいあいの楽しいひとときを過ごすことができました。役員改選の話合いの前にこんな懇親会をもう一度開くのも必要かなと感じました。



## 会館はみんなが使うためにあります 自治会館を建てた目的を再確認

自治会館を建設した目的は大きく二つあると考えています。一つは自治会役員・組長・子供会役員を中心とした自治会の活動の場として利用することです。自宅でやっていた役員の仕事を会館事務室で行えるようにしました。これまで不便をかこっていたプリンターやコピー、役員自前のパソコン、事務用品などを事務室に完備しました。また自治会役員会議や子供会役員会議、組長会議は他の施設で借りる必要がなくなり、いつでも自由に開くことができるようになりました。

もう一つはコミュニティーの場としての利用です。会員であれば使用規則に反しないかぎりいつでも自由に利用できます。なるべく申し込みの手続きを簡略化し、使用者が会館のカギを借りに行ったり返却したりするわずらわしさもなくなりました。

今回の回覧版に「自治会館使用規則」と「自治会館使用フロー」を載せましたので、これらを参考にしてどしどし会館を利用してください。

実際に運用が始まって不便や不都合なことが起きた場合は変更していきたいと思えます。



30畳のスペース、吹き抜けで開放的な集会室



配布物の仕分けや役員の仕事場としての事務室

## 当地区の成り立ちから

### 環境整備の不公平の是正について

当地区の当初のまちづくり提案書（平成13年土地区画整理組合が作成）には新しい住環境の整備や景観の整備がうたっています。たしかに古い分譲地とは違いがあります。例えば不要な車が通過しないように歩道で遮断してあったり、道路にゆるやかなカーブをもうけてあったり、交差点にイメージバンプとしてブロックを埋めたり、高木を植えた植栽やベンチでゆとりのある空間を作ったりしています。

しかし残念ながらこのまちづくりの計画は、主に現在の4組から9組までの地域を中心に進められました。ここは宅地造成を請け負った大手ゼネコンがその代金を土地という現物で地権者から支払いを受けているため、早めに分譲し代金を回収する必要があったからです。地権者がそのまま所有する予定の1組、2組、9組、10組の地区は分譲する必要がなく、また当初から集合住宅が建設される見込みが大きかったからではないかと思えます。

1組内の遊歩道には高木もベンチもなく、2組には植栽柵すらありません。このように景観や環境整備に力の入れ方が違うのは、ゼネコンあるいは区画整理組合の上述のもくろみが働いた結果だろうと想像できます。自治会としてはこれらの組から景観や環境整備の要望があれば予算の許す範囲で対応したいと考えています。

（反面、4～9組の方には多くの植栽があるがために水遣りや草取りなどの管理にご苦労をおかけしています。植栽の費用の多くは新潟市からの補助金でまかなわれています。）

**KOHYOH mini 情報**

7月20日の朝、40歳代の男性が、ふれ愛プラザの非常口をブロックで壊して侵入し、プラザ内の器物を破壊し暴れた後、当自治会の住宅地に入り水道栓を勝手に開けるなど奇怪な行動を繰り返すという事件がありました。プラザ内では警備員が、住宅地では自治会住民が止めに入りましたが、いずれも取り押さえることが出来ませんでした。住民が110番通報をしましたが、パトカーが到着したのは男性が逃走した後でした。亀田向陽は、この種の事件とは無関係な安全な街だと思っただけははいられないという事を教えてくれた出来事でした。

事件の後ホースリールスタンドが庭に落ちていたと届け出がありました。スタンドは自治会で預かっています。所有者の方は役員までご連絡ください。

\*\*\*\*\*

7月1日(金)、ミサワホーム信越さんから自治会館の完成引き渡しを受けました。すぐに皆さんから会館を見ていただくためのオープンハウスとお祝いの竣工式の計画と準備に入りました。

その週末には昨年リサイクルショップで購入した事務用家具や役員宅に保管していた植栽用具の引越をしました。また、リース契約した事務機の設置、いろいろな店や通販から冷蔵庫、掃除機、ロッカー、食器棚、収納棚など大物類を購入し設置しました。その他必要になった事務用品や手すり、タオル掛けなどこまごました小物類は気づいた都度ホワイトボードに書き込み、順次購入していきました。

子供たちに約束を果たせなかった《餅まき》の代わりに、お楽しみの企画として、オープンハウスではかき氷機のレンタルを予約し回覧版でお知らせしました。竣工式では来賓への招待状、弁当の手配等に追われました。おかげでオープンハウスと竣工式までの3回の週末と平日の夜も自治会館に出勤する羽目になりました。

防犯カメラやNTT工事はミサワさんとは別発注なので、平日に行われる工事には立会が必要でした。ミサワさんへの清算は、新潟市の補助金交付の前に行うのでお金が足りません。銀行での短期借入金の融資を受け清算しました。新潟市の建設補助金の実績報告書の提出、建物の測量、保存登記、担保設定、住所表示の交付など、とにかくめまぐるしく1カ月が過ぎました。

まだ大事な、そして一番重要な仕事が残っています。役員個人が5年間かかえていた書類を会館事務室に持ち込んで整理することです。以前から几帳面に整理していた役員は別ですが、私などは自分が分かれば結構とあれもこれも同じ「自治会関係」ファイルに収まっています。それでも足りずに机に山積みそのままの書類や封筒も残っています。こんな資料をそのまま来年度の役員へ渡して引き継ぐことはできません。例えば「電気料金補助金申請書」、「固定資産税減免申請書」、「植栽ボランティア活動計画と実績報告」、「東小コミュニティー協議会」、「集団資源回収奨励金関係」、「ゴミステーション修理業者と補助金申請書」などと事細かく具体的にファイルを整理しないと引き継ぐ新役員が困ることになるでしょう。

私たち現役員は来年3月末で退任します。どこかの総理大臣が言った「退任のための一定のメド」を考えると、それは新役員が自宅を使わずに自治会館の事務室で整理されたファイルを見て書類の作成ができ、必要であればその場でプリントアウトやコピーをして、スムーズに仕事ができる環境を整えることです。

7月の暑い時期に少しばかり速足で環境整備やイベントに奔走したので、これからは来年にかけてゆっくりと書類の整理をして「一定のメド」を立てたいと考えています。

[文責と写真]

向陽自治会	会 長	斎藤 茂	<a href="mailto:ray@tuba.ocn.ne.jp">ray@tuba.ocn.ne.jp</a>	電話	382-8444
	副 会 長	清水賢二	<a href="mailto:k3.shimizu@image.ocn.ne.jp">k3.shimizu@image.ocn.ne.jp</a>	電話	381-2244
	総務部長	岡田雄二	<a href="mailto:y-290649@rapid.ocn.ne.jp">y-290649@rapid.ocn.ne.jp</a>	電話	378-8239

\*\*\*\*\*